

もちだより 令和3年 冬号



発行元
社会福祉法人隅崎共生学園
介護老人保健施設 もちだの郷
広報委員会

ご挨拶



日頃は、もちだの郷の施設サービス・在宅サービスをご利用いただきまことにありがとうございます。今年度も残すところあとわずかとなりました。この年度は「コロナウイルス感染に怯えながらの1年となりました。ご利用の皆様・ご家族様へは施設内への面会制限をお願いし、在宅サービスにおいても、ご利用自粛のご協力をお願いすることもあり、皆様には大変不自由な思いをさせてしまいました。幸いにも、松江市内の感染も数件のみで推移しています。コロナワクチン接種計画も進んでいるようです。来年度は、コロナに怯えることなく、もちだの郷のサービスをご利用される皆様のお笑顔が日々見れますことを、強く期待しております。

お知らせ

今年度は介護保険法の「改定の年」にあたります。この度の制度の改定により、令和3年4月より「介護サービスの利用料の改定が行われます。

介護保険制度は、2000年4月から始まりました。制度開始から20年を迎え、今や介護保険制度は国民に定着したといえます。時代に即したあらゆるニーズに対応すべく、「3年に1度のペースで、介護保険法は改正しています。この度はその改正の年にあたります。

【改正の概要】

- ・介護保険制度の維持を図るために、介護サービス全体的な介護報酬の見直しが行われます。
- ・新型コロナウイルス対応・風水害被害時におけるサービス持続の体制づくりを求めています。
- ・運動・口腔機能・栄養改善について、より効果的にサービス提供される体制づくりをします。
- ・看取りに際し、よりご本人の意思が尊重・反映されるような仕組みづくりをします。
- ・自立支援に向けて、IT化による介護サービスの情報分析をおこない「科学的な根拠に基づいた介護サービスが提供されるよう」に仕組みづくりをします。

※ R3年4月からの、利用料金など、変更の詳細については、提供されているサービス毎に、ご案内

北

ステーション



北ステーションでは、12月はクリスマス会、年末には年賀状を書きました。サンタさんからのプレゼントに利用者も楽しそうにしておりました。年の初めには、書き初めをしました。

西

ステーション



2月のレクリエーションに豆まきを行いました。皆様、昔を思い出しておられました。楽しい時間が過ごせたのではないかと思います。春が待ち遠しいですね。

南

ステーション



12月のステーション行事として、12月誕生会も合わせ、クリスマス会を行いました。大きなクリスマスケーキにびっくりです。今年のサンタさんからのプレゼントは何だったのでしょうか？

小規模多機能型居宅介



小規模多機能では、年間を通じて、いろいろなところへ外出レクをしますが、今年はコロナの影響で外出が一切できませんでした。その代わりに、室内で、皆様の身体機能が低下しないような生活リハビリを重点的に取り組み、心身機能の維持を図っています。

通所リハビリ



2月行事は「おにリンピック」を行いました。午前午後と4チームに分かれて、節分・団だ鬼のレクリエーションを楽しみました。優勝チームには豪華景品があり、皆さん張り切っておられました。

通所介護



デイサービスでは、ご利用者の皆で季節の作品作りに取り組み、来所時は、それぞれ思い思いの時間を過ごしておられます。毎月季節を感じる壁飾りの作成やおやつ作りも恒例になりました。今回は、「ぜんざい」をつくりました。

もちだ公民館へ出張講座に出向きました。



12月1日、もちだ公民館の地球の集まりに、施設から出張講座に出向きました。このコロナ禍の中、地域では集まり行事の開催を慎重にされており、この度は久しぶりのご依頼でした。講座では感染予防をしっかりとおこないながら、密にならないよう注意し、施設の概要説明と、リハビリスタッフによる転倒予防のための講座をおこないました。コロナ禍でも、家の中での生活が長くなるので、適度に運動し身体機能の維持を図りたいですね。

もちだの郷

広報委員会より一言
今年度4回目のもちだより発行となりました。今年度は、「コロナで始まり、コロナで終わる」という状況でしたが、「コロナワクチンも開発され、長い長いトンネルの向こうに、少し光が見え始めたところでしょうか...施設では今年1年、大きなイベントはありませんでしたが、施設の中で皆様、感染症に注意しながらお過ごしになりました。来年度は、ボランティアの来所や、夏祭りなどのイベントをおこない、楽しい笑顔一杯の広報誌が発行できればと思います。